

日本方言研究会

第116回研究発表会



【事前申込フォーム】

日時: 2023年5月19日(金)
場所: 青山学院大学 青山キャンパス
総研ビル(14号館)12階 大会議室

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25
<https://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>
交通: JR山手線, JR埼京線, 東急線, 京王井の頭線,
東京メトロ 副都心線 他 「渋谷駅」より徒歩10分
東京メトロ(銀座線・千代田線・半蔵門線)
「表参道駅」より徒歩5分

午前の部9:30~12:05

- 9:30-9:35 開会の辞
- 9:35-10:25 介護現場における方言不理解の問題—仙台市の場合— 山田はるか
- 10:25-11:15 静岡方言「いいにする」の多義性およびその使用・理解
峯尾海成・谷口ジョイ
- 11:15-12:05 熊本方言における順接確定条件節の主節化 阪上健夫
- 12:05-13:35 昼休み(初参加者の交流会)

午後の部13:35~18:15

- 13:35-13:45 会場校ご挨拶
- 13:45-14:35 上方落語における方言の形式化について—『上方はなし』を例に—
安井寿枝
- 14:35-15:25 方言オノマトペの分布と変遷—「小声で泣く様子」を例に—
赤間咲良
- 15:25-16:15 郷土料理(しもつかれ)を表す語の形式と方言分布
新井小枝子
- 16:25-17:15 言語地図データベースについて
大西拓一郎
- 17:15-18:05 南琉球宮古島与那覇方言のアクセント体系と弁別特徴
新田哲夫
- 18:05-18:15 閉会の辞

[共催] 日本語学会・日本近代語研究会

[お問い合わせ先] 日本方言研究会事務局 E-mail: hougen-jim@e-mail.jp <http://dialectology-jp.org>